

ケツロナイン

Sample book

kikusui

Kikusui Chemical Industries Co.,Ltd
Nihon Seimei Hirokoji Bldg,19-25 Nishiki
2-chome,Naka-ku,Nagoya-shi 460-0003,Japan

結露防止塗材 ●●●●●●●●●●

ケツロナイン

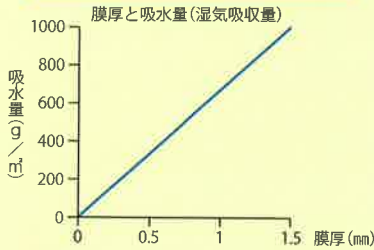
ホルムアルデヒド放散等級
F☆☆☆☆ (NSK-0305329)
国土交通省認定防火材料

(NM-8572)
QM-9812
RM-9361

じゅらく(吹付け)
ホルムアルデヒド放散等級
F☆☆☆☆ (NSK-0305330)

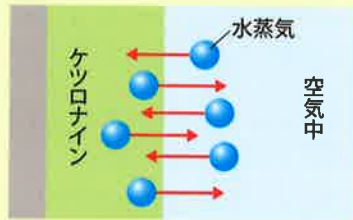
ケツロナインは湿度が高いときには湿気を吸い取り、湿度が低いときには湿気を放出する調湿機能に加え、優れた防カビ性能も兼ね備えています。

① 吸水性能



塗膜厚1mmで1㎡あたり最大約600mlの結露水を吸収します。
※吸水量が飽和したら、それ以上は吸湿できなくなりますので、定期的に換気を行ってください。

② 調湿性能



湿度が高い時は湿気を吸収し、湿度の低いときは放湿し、室内の湿度の急激な変動を和らげます。

③ 防カビ性能



吸収した湿気を換気時に放湿し、表層に湿気を留まらせないため、カビが発生しづらく、優れた防カビ効果と持続性を有しています。

④ 低熱伝導率

ケツロナインの熱伝導率は一般塗材よりも低いため、外部と室内の温度差の影響を受けづらくなり、その分結露を起こしにくくなります。また、膜厚が厚いことも断熱効果に役立ちます。

⑤ 塗膜物性

試験項目	評価
凍結融解試験	40サイクル異常なし
JIS A 6909 試験	全項目合格
かび抵抗試験	かびの発育がみとめられない
耐湿性試験	異常なし



その他、施工写真やQ&Aは弊社HPに掲載しています。

菊水化学 ケツロナイン

ケツロナイン Pattern Variation

平吹き状模様



パールエクル(KN025D)

小凹凸状模様



パールエクル(KN025D)

ゆず肌状[ローラー]模様



パールエクル(KN025D)

ケツロナインじゅらく(吹付け)



アイボリー(KN028D)



イエローアンバー(KN035A)



カーキアンバー(KN040F)

Color Variation



ホワイト



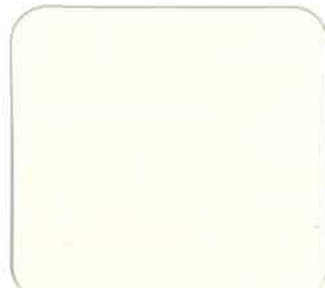
クリーム(KW169C)



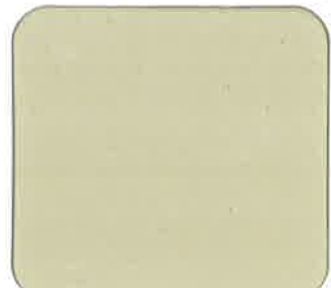
カメオベージュ(KN040C)



スノーホワイト(KW170D)



エクルベージュ(KN035D)



カーキベージュ(KN020B)



オフホワイト(KW170C)



クリームオレンジ(KB156D)



アンバー(KN037A)



パールベージュ(KN024D)



クリームベージュ(KN030D)



サーモンピンク(KN049C)



ライトグレー(KN060C)



グレー(KN060A)



ミントグリーン(KN011C)

※1. この見本帳は台紙に塗付しており、現物の仕上がりとは多少違う場合がありますので、予めご了承ください。

※2. 「ケツロライン」は「ケツロラインじゅらく」のような濃色はできませんので、予めご了承ください。

※3. 色調は弊社基準色のうち、淡彩色(近似色)が対応可能です。詳しくは最寄りの営業所までお問い合わせください。

※4. 色調の有効期限は2022年6月です。

標準施工仕様

仕上げ	工程	材料・調合	施工用具・条件	塗回数	間隔時間(23℃)	所要量 ※2 ※3
各種共通	素地調整	ゴミ、未硬化セメント粉末、砂塵、油脂などの付着物をワイヤーブラシ、かわすき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清潔な面とする。				
	下塗り ※1	カビフージA 主材(水系):17kg 清水:9~17L (吸込みの多い下地は水を少なめに)	エアレスプレー ウールローラー等	1	3以上	150~180㎡/17kg 0.09~0.11kg/㎡ (塗付量 0.1kg/㎡以下)
又は カビフージB 主材(清剤形):16kg 無希釈		80~100㎡/16kg 0.16~0.20kg/㎡ (塗付量 0.1kg/㎡以下)				
平吹き状模様	主材塗り	ケツロナイン 主材:18kg 清水:0~0.2L	リシガン 口径:4~6mm 吹圧:0.5~0.6MPa	1	—	15~18㎡/18kg 1.0~1.2kg/㎡ (塗付量 1.1kg/㎡以下)
ゆず肌状[ローラー]模様	主材塗り	ケツロナイン 主材:18kg 清水:0~0.2L	多孔質ローラー	1	—	15~18㎡/18kg 1.0~1.2kg/㎡ (塗付量 1.1kg/㎡以下)
小凸凹状模様	主材塗り	基層塗り	リシガン 口径:4~6mm 吹圧:0.5~0.6MPa	1	4以上	23~30㎡/18kg 0.6~0.8kg/㎡ (塗付量 0.7kg/㎡以下)
		模様塗り	ケツロナイン 主材:18kg 清水:0~0.2L	リシガン 口径:4~6mm 吹圧:0.2~0.3MPa	1	—
じゅらく状模様	主材塗り	ケツロナイン じゅらく(吹付用) 主材:16kg 清水:1.6~2.4L	リシガン 口径:4~6mm 吹圧:0.5~0.6MPa	2	工程内 4以上	約10㎡/16kg 約1.6kg/㎡

※1 下塗材カビフージA/Bは下地の種類、状態に応じて選択してください。 ※2 ケツロナイン主材塗りの塗付量は、1.4kg/㎡で約1mmの塗厚となり。 ※3 内装制限のある部位を施工する場合は、塗付量を厳守してください。
 (注)下地がポリエチレンフォームの場合には別途仕様がありますので、最寄りの営業所へお問い合わせください。

用途：建築物の結露防止・調湿

1. 住宅、マンション等の居室、台所、押入等の結露防止、調湿
2. 店舗、事務所、学校、病院、工場、倉庫及びその他建築物、構造物内の結露防止
3. 体育館等大型建築物の鉄骨柱、折板裏の結露防止

(注)公衆浴場・温水プール等の常時湿度が高くなる箇所への施工はできません。

適応下地

●下塗材としてカビフージAを使用する下地

- ・モルタル、コンクリート
- ・OP、EP下地でチョーキングもなく、良好な状態の場合

●下塗材としてカビフージBを使用する下地

- ・カラー折板、石こうボード、ビニールクロス
- ・特にチョーキング等のあるOP、EP下地
(塗装して旧塗膜が侵された場合は、その部位を除去し再塗装してください。)

鉄部下地施工仕様(デッキプレート、焼付塗装鋼板※4など)

新築：長期防錆処理がしてある。
 改装：長期防錆処理がしてあり、さび、浮きなどがない。

仕上げ	工程	材料
各種共通	下塗り	カビフージA
	主材	ケツロナイン

※4 焼付塗装鋼板、亜鉛メッキ鋼板及び反応硬化形塗装仕上げの改装の場合はカビフージBを使用してください。

新築：長期防錆処理がしてない。(一般さび止めペイント塗装下地を含む)
 改装：さび、浮きなどがある。

仕上げ	工程	材料
各種共通	さび落とし	クレン※6
	さび止め※5	アクアサビスト(水系)/キクスイSPプライマーエポ(弱溶剤)
	主材	ケツロナイン

※5 さび止めはシンクローメート系防錆塗料等の使用も可能ですが、必ず下塗にカビフージAを使用してください。
 ※6 クレソ方法は下地状態により異なります。詳しくは最寄りの営業所までお問い合わせください。

カビ止め工法

■KS クリーナー (塩素系漂白殺菌洗剤) (注B)
 カビに効果的な殺菌洗剤です。カビが発生している面に塗装する際の前処理剤として使用します。

■カビアタック (浸透性殺菌防カビ剤)
 著しくカビに汚染されている面では、殺菌剤の散布だけでは効果が出ない場合があります。カビアタックは、死滅しなかった菌の再増殖を抑制します。

(注)KSクリーナーは目や皮膚に付けないように注意し、施工時はゴム手袋や保護眼鏡を着用してください。又、施工時及び施工後は十分に換気を行ってください。

荷姿

■水系下塗材	カビフージA	NET 17kg/缶入
■溶剤形下塗材	カビフージB	NET 16kg/缶入
■水系さび止め	アクアサビスト	NET 16kg/缶入
■弱溶剤形さび止め	キクスイSPプライマーエポ	主材 NET 16kg/缶入 塗料用シンナーA NET 16L/缶入
■主材	ケツロナイン	NET 18kg/缶入
	ケツロナイン じゅらく(吹付用)	NET 16kg/缶入

下地調整

1. カビが生育している下地は、最初にKSクリーナーで殺菌処理してください。
2. ごみ・油脂等の付着物及びレタタンスは除去・清掃してください。
3. クラック・巣穴(2mm以下)は、BR#15等で補修してください。
4. 各種前処理材を用いる時は、各施工仕様書を参照してください。

注意事項

1. 調合は、仕様を十分確認してから行ってください。
2. 吹付の際は事前に試験施工を行い、吹付圧力、模様等を確認してください。そして同一現場では、器具や吹付圧力等の施工条件を一定に保ってください。
3. 下地は、十分乾燥している状態で施工してください。
4. 工程間及び施工後は、換気に努め十分に乾燥させてください。
5. 次に示すような環境条件では、施工を見合わせてください。
 ○5℃以下の低温の場合 ○85%以上の高湿度の場合
 ○乾燥前に雨水・結露水が付着するおそれがある場合
6. 施工しない箇所は、前もってポリエチレンフィルム、その他で材料が付着しないように養生してください。
7. 材料は、直射日光下・0℃以下での保管はさけてください。
8. 溶剤形の材料を取り扱う場合は、特に火気に注意し、消防法及び労働安全衛生法等を厳守してください。
9. 施工器具の洗浄水、洗浄溶剤が河川に流出したり、土壌にしみ込まないようにしてください。



注意点

この見本帳に掲載の製品を取り扱う際は、弊社各製品の標準施工仕様書に記載の所要量、間隔時間、及び注意事項を守って施工してください。又製品の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細はSDS(安全データシート,旧MSDS)を参照してください。

菊水化学工業株式会社

本社/〒460-0003 名古屋市中区錦2丁目19番25号 日本生命広小路ビル
 ☎052-300-2222(代) FAX.052-300-1234

仙台支店 ☎022-207-5710 関西支店 ☎06-7668-5320
 東京支店 ☎03-3981-2500 福岡支店 ☎092-935-4610
 名古屋支店 ☎052-709-6511

ホームページ <http://www.kikusui-chem.co.jp/>

●この見本帳は2017年4月の情報により作製しております。

●この見本帳に記載の製品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更することがあります。
 ●諸官公庁等の特記仕様がある場合は、それを最優先してください。
 ●改修・改装の場合には、標準施工仕様と異なる場合がありますので最寄りの営業所にご相談ください。

vol.13 17.6.E ©